

(別紙3)

印西市外国語指導助手派遣業務プロポーザル評価基準

評価項目		配点
組織体制(45点)		
	・外国語指導助手の人数及び資格、業務経験年数	15
	・外国語教育に対する理念と方針	10
	・学校及び教育委員会に対するサポート体制はできているか。 (教職員研修、連絡調整、トラブル緊急対応、評価、外国語指導助手交替等)	10
	外国語指導助手派遣業務の実績(実績は令和5・6年度に限る)	10
外国語指導助手の採用・育成体制(30点)		
採用基準	・採用基準(採用方法・指導経験・日本語会話能力等)が、本市の業務に実施に適しており、適格な人物を確保し、配置できるか。	10
研修内容	・日本の教育制度及び英語教育、学習指導要領を理解したうえで、児童生徒と積極的に交流・指導できるような研修を行っているか。	10
研修期間	・採用から配置までの期間及び配置後の研修が行われているか。	10
採用した外国語指導助手のサポート体制(15点)		
	外国語指導助手が日本で生活ができるような労働条件(給料・勤務体制・手当・福利厚生など)を提供しているか	15
印西市における事業展開(75点)		
配置予定者	・「印西市外国語指導助手派遣業務仕様書」の「8 ALTの要件」に示した外国語指導助手を本市に配置することができるか。 (事業所内でのランク付け等があれば示すこと。)	15
日本語会話能力	・本市に配置する外国語指導助手が、教員と協働して授業を行うため、授業計画の際に必要な日本語会話能力を有しているか。	15
授業支援	・国際理解教育の充実を図るための提案があるか	10
研修支援	・授業以外の児童生徒向け英語研修の企画運営への提案があるか	10
課外活動支援	・学校行事、特別活動、課外活動及び本市の主催する検定試験に係る支援への提案があるか	10
小学校教員研修支援	・令和8年度から全小学校1・2年生英語科授業を実施予定であり、教員への研修実施ができるか。 ・適切な指導を行える外国語指導助手を派遣することができるか。	15
フォロー体制(25点)		
	・指導法、指導計画、指導案等の情報提供や支援	10
	・外国語指導助手が活用できる教材やカリキュラムの整備状況	15
見積価格への評価(10点)		
価格点	価格点＝最低見積額／提出見積額×10 (小数点以下四捨五入。提出見積額が委託上限額を超えている場合は、価格点は算出せず、失格とする。)	10
合計点		200

※合計点が6割に満たない場合は失格とする。【最低基準点 120点】